

2016年第1回 IEEE Japan Council 理事会 議事録

日時：2016年3月24日（木） 14:00～17:35

場所：NEC 本社ビル 2階 241 会議室

出席者：青山 Chair、雁部 Vice Chair、原崎 Secretary、藤代 Treasurer、
土橋(代理)、川又(代理)、エルナン(代理)、西宮、矢野、古橋、山内、種谷、浜村(代理)、
田村(代理)、福田(晃)、中里、持田、白川、杉江、尾上、南、橋本、西原（敬称略、順不同）
オブザーバ：百武（敬称略）

事務局：加藤、長塚 幹事会社：柴田

議題：

1. 前回理事会議事録の確認（審議） 資料（1）
2. 2016年 Japan Council 新理事紹介 資料（2）
 －Award Committee Chair 交代（審議）
3. 2015年決算報告・監査報告 資料（3）
4. 2016年 活動計画および2016年予算修正（審議） 資料（4）
5. 中間会計報告 資料（5）
6. 常設委員会 前回理事会以降の活動報告 資料（6）
 6-1 Chapter Operations Committee
 6-2 Student Activities Committee
 6-3 Award Committee
 6-4 Industry Promotion Committee
7. Ad-Hoc 委員会 前回理事会以降の活動報告 資料（7）
 7-1 Long Range Strategy Committee
 7-2 History Committee
8. Affinity Group 前回理事会以降の活動報告 資料（8）
 8-1 Women in Engineering
9. 2017/2018 役員選挙スケジュールおよび
 Nominating Committee 選出（審議） 資料（9）
10. 各支部 2016年活動計画および前回理事会以降の活動報告 資料（10）
11. その他 資料（11）
 11-1 R10 Meeting 参加報告
 11-2 WEB サーバ移行状況報告
 11-3 National Society Agreement（NSA）改定について
 11-4 [参考]支部別会員数の推移
 11-5 [参考]支部別 Society 会員数の推移

議事：

1. 前回理事会議事録の確認（審議）

原崎 Secretary より前回理事会(2015年12月開催)の議事録案について説明がなされ、異議無く承認された。

2. 2016年 Japan Council 新理事紹介

原崎 Secretary より 2016年 Japan Council 理事会構成が報告された。

東京支部選出理事 2名の交代、仙台支部役員および WIE 役員の改選に伴う理事交代、西原理事 (R10 History Coordinator) の就任が紹介された。

－Award Committee Chair 交代（審議）

桑原秀夫氏（富士通研究所）の Award Committee Chair への就任が承認された。

3. 2015年決算報告・監査報告

藤代 Treasurer より報告がなされた。はじめに従来の予算に沿った会計報告がなされた。次に 2015年度決算からの会計基準変更点の説明、決算報告、監査報告が説明された。

4. 2016年活動計画および 2016年予算修正（審議）

原崎 Secretary より、はじめに 2016年活動計画が説明された。

次に、藤代 Treasurer より 2016年度予算についての説明がなされた。前回理事会にて承認された予算に対して修正を行うことが説明された。活動計画および修正予算について異議無く承認された。

5. 中間会計報告

藤代 Treasurer より 2月末日現在の 2016年度中間会計報告がなされた。

6. 常設委員会 前回理事会以降の活動報告

6-1 Chapter Operations Committee

原崎 Secretary (杉山 Chair 代理) より報告がなされた。2016年の Chapter 支援費予算については前年度に対して実質 50万円の増額とする。これは Chapter 活動活性化のため、一事業についての上限額を昨年度の 6万円から 10万円に上げるものである。

6-2 Student Activities Committee

中里 Chair より報告がなされた。

本年は IEEE Student Branch Leadership Workshop を関西支部主催 Metro Area Workshop (MAW) と連携した開催を予定している。Student Branch (SB) については引き続き新設を促進する。

6-3 Award Committee

青山 前 AC Chair より報告がなされた。Award Committee の新体制を発足させ、さらなる支援を目指す。

6-4 Industry Promotion Committee

持田 Chair より報告がなされた。4月に日本にて IEEE Standard Association 会合が実施されるため、Workshop の準備を進めている。また、IEEE Board Member Industry Outreach も 8 月末に予定されている。関西支部 MAW や WIE イベント等への支援を行う。

7. Ad-Hoc 委員会 前回理事会以降の活動報告

7-1 Long Range Strategy Committee

雁部 Chair より報告がなされた。日本の共通部門としての JC が持つべき機能を検討するため、現状の活動内容を精査したく各支部へアンケートを実施した。アンケートの回答結果が紹介され、概ね JC 機能の継続およびさらなる支援を期待する意見が多くみられたことが説明された。

7-2 History Committee

白川 Chair より報告がなされた。HISTELCON2017 に向けての準備が進められており、委員構成、運営方針、本会議までの日程案等が紹介された。

8. Affinity Group 前回理事会以降の活動報告

8-1 Women in Engineering

矢野 Chair より報告がなされた。

昨年 12 月に名古屋 YP 設立イベントへの参加を行った。本年も LMAG/YP/SB との連携を中心に Group の垣根を超え広く活動を行う。WIE ILC への海外派遣も計画。

9. 2017/2018 役員選挙スケジュールおよび Nominating Committee 選出（審議）

原崎 Secretary より役員選挙に向けてのスケジュールが説明された。

続いて青山 Chair より Nominating Committee Chair には Past Secretary の千葉理事が指名され、異議無く承認された。

10. 各支部 2016 年活動計画および前回理事会以降の活動報告

10-1 札幌支部

土橋 Secretary より報告がなされた。活動計画については例年通り各種講演会の開催や

学生会員奨励事業を実施する。

10-2 仙台支部

川又 Vice Chair より報告がなされた。活動計画については例年通り講演会や学生支援を行う。SB活動については会津大学で Student Group を立ち上げ活性化を図る。また、仙台支部からの Milestone 申請を推進する。

10-3 信越支部

エルナン Secretary より報告がなされた。活動計画については例年通り講演会開催、学生支援事業等を行う。特に学生国際会議参加費奨励賞は大変好評である。

10-4 東京支部

杉江理事（東京支部 Chair 代理）より報告がなされた。JC への東京支部選出理事 2 名を変更。日本全体のさらなる活性化にもつなげたい。関西支部 MAW への参加者支援など他支部との連携強化にも積極的に協力する。

10-5 名古屋支部

古橋 Chair より報告がなされた。若手会員、学生会員の支援を積極的に推進する。SB活動の活性化および他大学への波及効果を狙い、SB 設立が無い大学の学生が他大学 SB の準メンバとなれる制度の検討を進めている。MAW2017 については名古屋での小規模開催検討を進めている。

10-6 関西支部

山内 Chair より報告がなされた。関西支部は支部会員数が 2015 年減少に転じた。学生会員数減に関しては SB が規模を維持して世代交代できていないことを懸念。対策として SB カウンセラーの世代交代を働きかけ活性化を検討。また関西支部 MAW では企業会員の獲得にも取り組みたい。

10-7 四国支部

浜村 Vice Chair より報告がなされた。活動計画については例年通り講演会開催、学生支援事業として英語によるプレゼンテーション能力向上を目指した勉強会等を行う。

10-8 広島支部

田村 Secretary より報告がなされた。例年開催の広島支部学生シンポジウム (HISS) に理系学生の育成を目指して昨年はスーパーサイエンスハイスクールへの参加呼びかけを行った。本年も引き続き取り組みたい。

10-9 福岡支部

福田 Chair より報告がなされた。例年の活動を継続する。学生研究奨励賞および発表奨励賞においては優秀な論文発表を表彰する。

11. その他

11-1 R10 Meeting 参加報告

はじめに原崎 Secretary より 2016 年 3 月 4~6 日にタイ・バンコクで開催された R10 Meeting への参加報告がなされ、アジェンダや報告事項のトピックスが説明された。来年度の R10 Meeting (2017 年 3 月予定) について日本での開催検討を依頼されたことが伝えられた。青山 Chair より、日本開催に向けての準備委員会を JC Ad-hoc Committee として設立すること、及びその委員会の中で R10 50 周年記念のイベントも検討することが提案され承認された。

次に橋本理事より同会合においてシェアされた WIE 関連の情報が報告された。

最後に西原理事より R10 Director-Elect (2017-18) への候補者に選出されたことが報告された。

11-2 WEB サーバ移行状況報告

原崎 Secretary より報告がなされた。旧サーバからレンタルサーバへの移行は完了。Web Page の WordPress への移行作業が遅延しており 4 月初旬に完了予定。

11-3 National Society Agreement (NSA) 改定について

原崎 Secretary より IEEE と日本の各国内学会との NSA 改定について説明された。

以上